

会社	会社名	日本アイ・ビー・エム株式会社		
概要	従業員数	約2万2千人（連結対象グループ含む）	業種	情報通信業

1. ねらい

【ワークライフインテグレーションの啓発/啓蒙と実践】

多様な働き方を推奨するワークライフインテグレーションに関する制度の充実・啓発/啓蒙と実践により個人生活と仕事をより充実したものにすることで社員が人間として成長でき、より良いキャリアを形成してゆけるよう支援し優秀な人材の活躍の場を拡げるとともに生産性を高めてゆく。

2. 施策内容

1) ワークライフ・インテグレーション推進のための制度の充実

社員の結婚・出産・育児・介護という重要なライフイベントを支援しながらキャリア形成をおこなってゆける制度の充実を図り、実践する。

-1. 育児・介護等について法定を超えた制度の充実および手厚い補償

- ・育児休業の延長…子の満2歳の誕生日まで
- ・産休中の給与補償…産前7週間、産後8週間は有給休暇
- ・出産育児一時金/家族出産育児一時金の支給
- ・産前産後休暇/育児休業中の保険料等の免除(健康保険/厚生年金保険料、40歳以上の介護保険料)
- ・子の看護休暇…有給で付与、年5日/子1人、年齢制限ナシ
- ・育児手当の支給…乳幼児健診、予防注射の補助
- ・職場復帰プログラムの実施、復帰後の勤務時間の短縮(育児時間、育児早退、短時間勤務制度)
- ・企業内保育施設…2保育園を開業(2011年1月@箱崎事業所、2015年1月@幕張事業所)
- ・介護休業の延長…対象家族1人につき1年、分割取得可
- ・介護休業中は社会保険は会社が負担
- ・介護休暇制度…有給休暇5日/人とし、対象者は両親に加え両親の兄妹、配偶者の両親・本人の兄妹に拡大

-2. 働き方の改革に資する多様な制度/施策

- ・所定外労働の削減…ノー残業デー、一斉消灯の実施、時間外勤務の管理を所属長に徹底
- ・年次有給休暇取得の促進…計画的/効率的な休暇取得による健康維持/仕事とプライベートの両立のため効率的業務遂行の相互協力ができるチーム作りを徹底
- ・多様な働き方(フレックスタイム制度、裁量勤務制度、e-ワーク、ホームオフィス、短時間勤務他)

2) ワークライフ・インテグレーションの啓発・啓蒙

- ・女性社員向け健康支援セミナーを開催
- ・男性の育児を推奨する育メンセミナーを開催
- ・ワークライフインテグレーションのパネルディスカッションやセミナーを開催
- ・女性社員向け管理職育成/キャリア開発/横断的ネットワーク/メンター制度/スポンサーシップ制度
- ・女性社員向け託児付き育児と仕事の両立セミナー開催
- ・一般社員向け、マネジメント向けの介護セミナーを開催
- ・障がい者雇用セミナー、LGBTセミナーなど女性テーマ以外にもダイバーシティ関連セミナーを開催
- ・障がいを持つ学生や経験者を対象としたインターンシップの開催

3. 取組実績・効果

正社員における女性比率(そのうち子どものいる女性の割合) ※2014/12/31 現在

社員数：21% (37%) 管理職：14% (36%) 役員級：11% (19%)

出産後1年以上在籍している女性社員数：242名 ※過去3年間に出産した女性が対象(2014/12/31 現在)

育児休業取得者：女性 376名(276日) / 男性 29名(122日) ※過去3年間のべ人数(平均取得日数)

有給休暇取得率：64%

3期連続でくるみん認定(基準適合一般事業主認定)を取得(2007年、2009年、2013年)。